

こすもスマイル

39号

発行/小林市立病院
地域医療連携室

表紙挨拶

看護部長 武田 愛

暦の上では秋ですが、9月になっても残暑厳しい毎日が続いています。日頃から皆様には、当院の運営にご協力いただき厚くお礼申し上げます。2019年4月に看護部長を拝命いたしました武田と申します。よろしくお願ひします。

当看護部は、4月から新人看護師4名を含む新採用者9名を迎え、120名の看護師と助産師が日々忙しく走り回っています。また、1月から再開した分娩は順調で、7月末で45名の赤ちゃんが誕生しました。赤ちゃんの存在は、不思議とみんなを優しい顔にしてくれるような気がします。

さて、世間では2020年といえば東京オリンピックイヤーですが、ナイチンゲール生誕200年でもあり、世界保健機関(WHO)と国際看護協会(ICN)が連携し『Nursing Now キャンペーン』を展開しています。これは、看護職が持つ可能性を最大限に発揮し、健康課題への取り組みの中心に立ち人々の健康向上に貢献するための活動です。少子・超高齢化のなか医療は地域包括ケアの時代にシフトし、看護職は病院だけでなく在宅を含むあらゆる場面での看護の展開が必要です。認定看護師、専門看護師、特定行為に係る看護師の研修制度に加え、現在、日本看護協会は、新たな国家資格であるナースプラクティショナー（仮称）制度の創設を厚生労働大臣に要望しています。多様化、複雑化する社会、日々進化する医療に多職種と協働していくために、看護職の役割拡大は必須のものになってきているといえます。また、看護教育の拡充、健康で働き続けられる労働環境の整備、安全で効率的なケアの提供のために、時代の流れを見据えさらに研鑽が必要であると考えています。

最後に、世の中は『働き方改革』が話題の中心です。スタッフが、仕事にやりがいを感じると同時にプライベートも充実させ、地域の皆様に良い看護が提供できるよう尽力して参ります。

病院の理念

安心、安全で信頼される病院を目指します

【基本方針】

- ◎ 西諸の中核病院として、地域の医療機関と連携し高度な医療を提供します
- ◎ 職員一丸となって、迅速な対応とチーム医療で、安全な医療を提供します
- ◎ 誠実かつ真摯(しんし)な姿勢で日々研鑽(けんさん)に努め、信頼される質の高い医療を提供します
- ◎ 自治体病院として、平等で心が通い合い、安心できる快適な療養環境を提供します
- ◎ 患者様と家族の満足を追求し、プライバシーの保護をはじめ患者様の権利を尊重します



医事係

医事係をご紹介します。

医事係は、主に患者さんの受付や会計を担当するセクションですので、殆どの医療機関にある部署と同じような業務を行っています。当院の医事係のスタッフ数は、外来担当5人と入院担当4人の合計9人体制です。勤務時間は、365日8時から17時までで、土・日、祝日は、一人体制で業務に当たっています。

医事係の主な業務は、初診患者、再診患者、紹介患者などの受付業務と外来・入院の診療報酬請求業務や会計業務です。その他、健診、自賠責、労災、予防接種などの受付、診療報酬請求や会計業務を行っています。

平成30年度の患者数

(外来) 初診患者	4,371人
再診患者	24,683人
延患者数	29,054人
(入院) 延患者数	30,451人
一日平均入院数	83.43人



医事係は、診療科毎の診療報酬の特殊な各種加算の知識や2年に1回改定される診療報酬などの勉強が不可欠ですので、院内の各種委員会やチーム会議に参加し、他の医療スタッフとの情報共有を図ると共に、職員個々のスキルアップのため月1回のミーティングと勉強会を開催し自己研鑽に取り組んでいます。

当院は、今年1月から分娩が再開され、更に、4月からは小児科の常勤体制の診療も再開されました。近年当院になかった妊婦さんや新生児、未就学児の可愛い泣き声や愛くるしい笑顔などが増え当院窓口の光景が大きく様変わりしています。患者さんやご家族の方々から産婦人科や小児科が再開できて本当に良かったというご意見をたくさんいただきます。

医療費や診療報酬に関する問い合わせは遠慮なくお尋ねください。



医事係スタッフ一同
係長 角井 孝志

症例検討会



大平落 里美

2018年 緩和ケア認定看護師 活動報告
～認定看護師として、A氏との関わり～



川野 真吾

フリーエアー発見時の医師へのアプローチ
～異常所見をいち早く伝えるために～



黒木 加奈

産婦人科手術再開に向けての準備と手術の現状



南村 英次

在宅輸液療法中の薬剤混注による閉鎖トラブルに対し
多職種連携が奏功した1例



堀之内 駿

短外旋筋共同腱温存法(Conjoint tendon preserving
posterior approach : CPP法)を用いた後側方進入人工
骨頭挿入術の小経験



令和元年7月29日、症例検討会を開催し、さまざまな症例が
発表されました。

次回は10月末を計画しております。

たくさんのご参加おまちしております。



栄養情報だより



まだまだ暑い日が続きますね。

<臨床栄養室>

最近、この暑さのせいで疲れが出ていませんか？今回は**疲労回復**についてお伝えします。

★なぜ、疲れがでてしまうのでしょうか？★

「部屋の中は寒く、外出すると暑い」ヒトは、温度調節をおこなうためにエネルギーを使います。特に夏は寒暖の差が激しいため、**エネルギーを多く消費してしまいます。**その為、**疲労がたまってしまうのです。**

★エネルギーは、どうやって作っていくの？★

エネルギーを作るためには、食べ物で栄養補給を行うのですが、特に**ビタミンB1**を含んだ食品を取り入れることが重要です。

ビタミンB1は糖質を体のなかで、エネルギーに変える為に必要な補酵素の役割をします。

ビタミンB1を多く含んでいる食品・・・豚肉、うなぎ、ごま等

ビタミンB1を含んだ**豚肉**、疲労回復の**ニラ**を使用した食事を摂取し、夏の疲れを取り除きましょう！



本日の献立<簡単！疲労回復やしそば>

材料(2人分)

やしそば麺：2袋

豚バラ肉：60g

にら：40g

えのき：40g

塩こしょう：少々

サラダ油：小さじ1

めんつゆ：100ml

栄養価 (1人分)

575kcal、蛋白質16.5g

脂質16.1g、塩分2.5g

作り方

①豚バラ肉を一口サイズに切る。

②にらは5センチ幅に切る。

③えのきは石づきを取り、半分に切る。

④フライパンに油をひいて、豚バラ、にら、えのきの順に炒める。

⑤やしそば麺を入れ、ほぐしながら混ぜ合わせる。

⑥塩こしょうで味つけし皿に盛る。

めんつゆをかけてお召し上がりください(^^) 

外 来

風の中にも秋の気配を感じる季節となりました。
高く空気が澄んだ空に、澄みきった心で仕事をスタートできる好季節。
外来スタッフ19名、食欲の秋、読書の秋、仕事の秋?を楽しみつつ
日々、最善の看護が提供できるように努力しています。



今回は、「入院時支援」をご紹介します。
昨年、5月から入院時支援を開始しました。
入院時支援とは、入院を予定している患者さんが、入院生活や入院後にどのような治療過程を経るのかをイメージし、安心して入院生活が送れるよう支援することです。
支援内容は、他職種（看護師、管理栄養士、薬剤師、退院調整看護師または社会福祉士、医療事務）と協働し、入院生活に関する説明、手術前の呼吸訓練指導、服薬中の薬の確認、栄養スクリーニング、各種相談等を実施しています。
現在、延べ350名の方に支援をさせて頂きました。
今後もよりよい看護が提供できるように、他職種と協働していきたいと思えます。

入院時支援スタッフです。
不安な事や分からない事など、お気軽にご相談下さい。



外来看護師長
福永 幸枝

♪さまざまなパンフレットを活用し支援を行っています♪



研修医の紹介



こが ひろゆき
古賀 浩之

趣味：野球観戦・ゴルフ

小林市の印象：

実際に来るまでは、すごく田舎なのか
とと思っていましたが、来てみると市街
地に何でも揃っていて便利です。

ひとこと：

初めての小林ですので、分からないこ
とだらけです。皆さんに色々教わって
楽しく過ごせたらと思います。
よろしくをお願いします。

今回のお花

小林華道連盟より
毎週すばらしいお花をいただいております。



地連スタッフのひとこと 医師事務作業補助 三ツ股 菜央

日中は夏と変わらないような暑い日が続いていますが、日が落ちるのも随分と早くなってきました。私事ですが、娘が3歳になり七五三を迎えます。大きな病気もせず健康に育ってくれていることに感謝し、これからも仕事・育児に頑張りたいと思います！みなさま体調管理に気をつけてお過ごしください。

